

香川県農業試験場庁舎保守点検等業務 仕 様 書

1 業 務 名

香川県農業試験場庁舎保守点検等業務

2 委託期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

3 対象施設

香川県農業試験場 香川県綾歌郡綾川町北1534-1

建物配置図は別添1のとおり

4 委託料の支払

委託料の支払は、年2回払い（半期ごと）とし、契約金額の各2分の1ずつとする。

5 保守点検等業務の内容

別添2のとおり

6 法令等の遵守

本委託に関係する法令、条例、規則、各種規程及び労働関係法令については、これを遵守する。

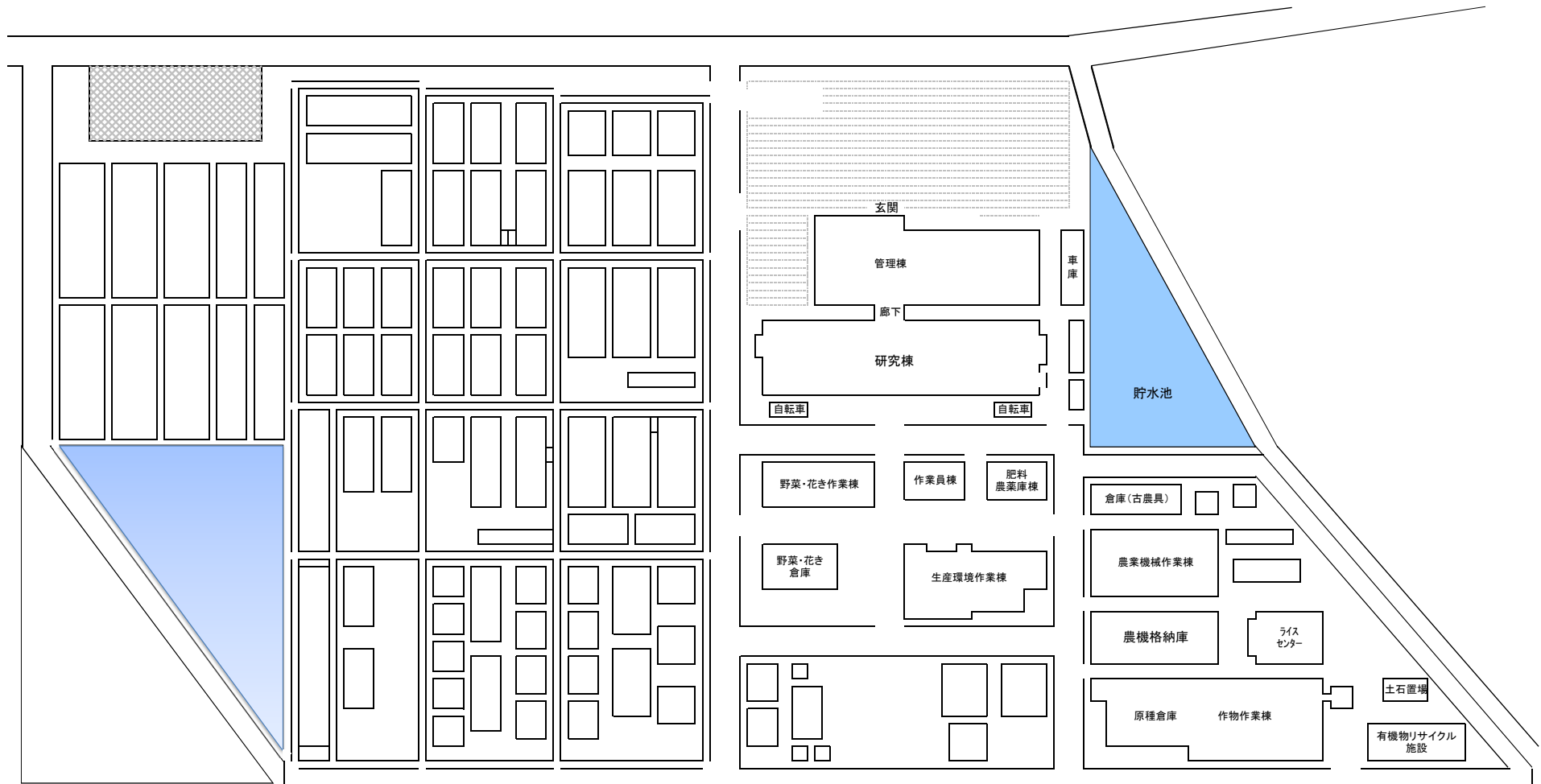
7 実地調査等

委託者（以下「県」という。）が実施する実地調査等について、受託者は関係資料を確認できるよう、日頃より、書類の整理など適正な業務管理に努めること。なお、調査の実施については、事前通告無く行う場合があるので留意すること。

8 その他

- (1) 業務実施に当たっては、農業試験場総務課担当者の指示に従い、既施設への養生等に配慮すること。
- (2) 本仕様書に記載されていない事項についても、業務遂行上当然に必要な事項については、受託義務の範囲に含まれるものとする。
なお、本仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合には、県と受託者で協議し取り決めるものとする。

香川県農業試験場 配置図



業務一般事項

- 1 本業務は、契約書及び本仕様書記載事項に基づき業務を遂行する。
- 2 業務実施にあたっては、庁舎利用者（来庁者、職員等）に対して失礼にあたらないよう、ふさわしい態度で接し、また、清潔な作業着での業務実施を心がけること。
- 3 受託者は、契約締結に併せて本委託に関する次の（１）、（２）の書類を県（発注担当者）に提出する。また、委託期間中は（３）の報告を提出する。
 - （１）業務実施体制を記載した組織図及び名簿
業務責任者の氏名及び応援体制、連絡先を記載すること。（様式は任意）
 - （２）実施計画書 及び 実施要領書
各業務実施者が担当する場所、具体的業務及び業務実施時の安全確保のための具体的対応方法、その他必要事項を記載すること。（様式は任意）
 - （３）業務報告書
業務ごとに業務報告書を報告すること。様式は、実施計画書の項目をチェックするかたちのものとし、特記事項があれば、別途報告するものとする。（様式は任意）
- 4 業務に従事するものの人数は、県と協議して適正人員を配置すること。
- 5 作業が可能な時間は、原則、平日の午前９時から午後５時までとする。それ以外の時間帯及び閉庁日に実施するにあたっては、県との協議によって決定すること。
- 6 業務責任者は、常に県との連絡を密にし、業務の指導、監督をすること。また、関係者への清掃日等の連絡は、十分余裕をもって行うこと。
- 7 受託者は、業務上確認された問題（事故、火災、庁舎設備の破損など）については、状況に応じた処置を可能な限り施し、かつ、取った措置について遅滞なく県に報告するものとする。
- 8 受託者は、各業務の実施にあたって、県又は第三者に損害を及ぼしたときは、県の責任に帰する場合のほかは、その賠償の責任を負うものとする。
- 9 受託者は、上記の他、次の業務を行うものとする。
 - （１） 他の委託業者等、施設関係者との連絡調整
 - （２） 消耗品、雑用品の補充計画

庁舎保守点検等業務

1 基本的業務

- (1) 法令で定められる定期点検整備業務及び自主点検業務は、「建築保全業務共通仕様書」（財団法人建築保全センター編、建設大臣官房官庁営繕部監修）による。
- (2) 設備の管理については、この仕様書に基づき設備の機能を常に最良の状態に保ち、香川県農業試験場（以下、「事務所」という。）の安全と衛生環境を確保するよう努めるものとする。
委託期間内に以下に記載する点検を行う。設備に不良が発見された場合は、直ちに随時点検調整を行うとともに、特に材料品を使用しない範囲で実施可能な修理を行うものとする。

2 保全設備概要

- (1) 空気調和設備 点検年 1 回
 - ① 空冷ヒートポンプエアコン
室外機 8 8 台（うち 4 台ビル用マルチ）
室内機 天井カセット 4 方向型 1 2 台、天井埋込型 2 台
天井カセット 2 方向型 1 2 6 台、天吊型 2 1 台
天井埋込ダクト型 1 台
 - ② 換気扇 天井カセット型 2 1 台（管理棟 1 2、研究棟 9 台） 清掃年 1 回
 - ③ フィルター清掃 清掃年 2 回
- (2) 用水施設設備 点検年 1 回
 - ① 1 号ポンプ（φ 8 0）
ポンプ形式：片吸込渦巻ポンプ（1. 11m³×5. 5kw×16. 5m） 2 台
水封式真空ポンプ（φ 20×0. 4kw） 1 台
 - ② 地下水ポンプ（φ 1 0 0）
ポンプ形式：片吸込渦巻ポンプ（1. 75m³×15kw×30m） 2 台
水封式真空ポンプ 1 台
 - ③ 2 号ポンプ（φ 8 0）
ポンプ形式：片吸込渦巻ポンプ（1. 11m³×3. 7kw×12. 5m） 2 台
水封式真空ポンプ 1 台
 - ④ 1 号揚水ポンプ（φ 3 2）
ポンプ形式：陸上ポンプ（0. 0255m³/min×10. 0m×0. 125kw） 1 台
 - ⑤ 2 号揚水ポンプ（φ 3 2）
ポンプ形式：陸上ポンプ 1 台
 - ⑥ 加圧タンク：山商エンジニアリング(株)製TSA-V 1 台
 - ⑦ 給水ユニット（上水）（ユニット口径φ 5 0）
：テラル(株) 型式NX-6 5 V F C 4 0 2-1 1 台
 - ⑧ 給水ユニット（雑用水）（ユニット口径φ 5 0）
：テラル(株) 型式NX-6 5 V F C 4 0 1-1 1 台
- (3) 防災・消火設備 点検年 2 回（機器点検、総合点検）

（消防法第 1 7 条の 3 の 3 に規定する点検と報告）

ア 消火器（粉末式） 4 9 本（管理棟 3 本、研究棟 1 0 本、その他 3 6 本）

イ 屋内消火栓設備

 - ① 水源（消火水槽、R C 造6. 3立方メートル） 1 基
 - ② 屋内消火ポンプユニット（50 φ 300L/min 7. 5kw） 1 台
 - ③ 消火栓（1 号消火栓） 8 面（管理棟 2 面、研究棟 6 面）

ウ 自動火災報知設備

 - ① 受信機（P 型 1 級複合火災受信機） 1 面

- ② 感知器（差動式） 分布型 53 個、スポット型 159 個
 感知器（定温式） スポット型 36 個
 煙感知器（光電式スポット型） 18 個
- ③ 地区音響装置 22 個（管理棟 2 個、研究棟 6 個、その他 14 個）
- ④ 発信機 22 個（管理棟 2 個、研究棟 6 個、その他 14 個）
- エ 防排煙設備
 - ① 煙感知器 8 個（研究棟 6 個、作物作業棟 2 個）
- オ 自家用発電設備 一式 ヤンマーエネルギーシステム AP65C
- カ 防火扉 4 個（研究棟 4 個）
- キ 防火シャッター 1 個（作物作業棟）
- ク 防火ダンパー 2 個（研究棟 2 個）
 - ① 研究棟 2 階農薬残留室東側壁面ダクト内
 - ② 研究棟 2 階情報処理室西側壁面ダクト内
- ケ LP ガス検知器 21 個（研究棟 20 個、生産環境作業棟 1 個）金門製作所 KSP-P100
- (4) 非常用照明設備（建築基準法に基づくもの） 点検年 1 回
 - ① 非常用照明（電池内蔵）
 （管理棟 43 個、研究棟 117 個、作物作業棟 8 個）
- (5) 特殊ガス関係 点検年 1 回
 - ア 特殊ガス警報器 1 個（研究棟農薬残留実験室 1 個）
 （COSMOS V-810 水素、エチレンガス等の可燃ガス用）
- (6) その他の設備 点検年 1 回
 - ア 自動ドア（管理棟） 2 式
- (7) 飲料水受水槽の清掃（受水槽最大容量 5 m³ 1 基） 清掃年 1 回

3 管理業務内容

管理業務は関係法令の定めるところに準拠し、安全、経済運転、良好な環境の維持、事故防止の 4 項目を基本理念とする。

設備の運転、点検について総合計画を作成し、業務を総合的且つ系統的に実施するとともに報告書（点検表・測定結果・写真等を添付）を提出すること。

(1) 業務内容の種別

- ア 設備の維持管理（定期点検、補修）
- イ 設備に関する非常措置
- ウ 設備関係の測定及び記録
- エ 外注保守機器の点検・修理の立会、検査報告
- オ 消防法に基づく消防設備の点検試験及び訓練への協力
- カ 自動ドア設備の保守管理
- キ その他の業務